### 研究室報告書（編集・執筆）

1. 東京大学大野研究室『ファイバーシティー理論』（日英）MPF PRESS, 2012
2. 東京大学大野研究室『都市のダイエット』（日英） MPF PRESS, 2012
3. 東京大学大野研究室 『暖かい網』（日英） MPF PRESS, 2012
4. 東京大学大野研究室『暖かい食卓』（日英）MPF PRESS, 2012
5. 東京大学大野研究室『暖かい巡回』（日英）MPF PRESS, 2012
6. 東京大学大野研究室『アーバンリンクル都市の皺』（日英 MPF PRESS, 2012
7. 東京大学大野研究室『地方都市の素晴らしさを実感できる魅力的な住環境の提案　長岡におけるケーススタディ 2009』（日英）MPF PRESS, 2010
8. 東京大学大野研究室『地方都市の素晴らしさを実感できる魅力的な住環境の提案　長岡におけるケーススタディ 2008』（日英）MPF PRESS, 2009
9. 東京大学大野研究室, 『ファイバーシティにむけて　持続可能な都市形態の研究』（日英）MPF Press, 2004

### 学術雑誌掲載論文（審査付き）

1. 和田夏子, 大野秀敏「都市のコンパクト化の費用評価―長岡を事例とした都市のコンパクト化の評価に関する研究その2」『日本建築学会環境系論文集』 第78巻 第687号pp.419-425 2013
2. 和田夏子, 大野秀敏「都市のコンパクト化のCO2排出量評価-長岡を事例とした都市のコンパクト化の評価に関する研究その1」『日本建築学会環境系論文集』 第76巻 第668号pp.935-941 2011
3. 丹羽由佳理, 大野秀敏「建築設計課題の分析-東京大学建築学科における設計課題を遡る-」日本建築学会『技術報告集』第23号 pp459-465 2006.06
4. 早川紀朱、大野秀敏「倉敷の屋敷型町屋に関する形態論的研究」『日本建築学会計画系論文集』第588 日本建築学会pp.237-243 2005.02
5. 大野秀敏 『東京の<表層>に関する類型的研究』東京大学に提出の学位請求論文1997.01
6. 大野秀敏「吉島家住宅の形態構造とその意味論的関係」 『日本建築学会論文報告集』第278号 日本建築学会1979.04 PP163-175

### 建築・都市・教育の論考等（寄稿依頼）

1. 大野秀敏「仮設と改修で時代の最先端の新国立競技場をつくろう---巨大スタジアムはオリンピックの開会式・閉会式のために必要である---」『JIA MAGAZINE』306日本建築家協会pp.19-21, 2014.08
2. 大野秀敏「建設費が高過ぎる新国立競技場」『毎日新聞』毎日新聞社 p.11 2014.02
3. 大野秀敏 「コンパクトシティは救世主か」『計画行政』117号　日本計画行政学会 pp.21-26 2013.11
4. 大野秀敏 「21世紀の都市は経営可能な公共交通の大きさで決まる」『新エネルギー新報』重化学工業通信社2013.05
5. 大野秀敏 「１５年経て変ったのは」『建築雑誌』日本建築学会 2013.05
6. 大野秀敏, 伊藤毅, 村尾修, 宿本尚吾（座談会）「動く建築─間（あわい）に開かれる可能性」『建築雑誌』日本建築学会 pp.10-15 2013.07
7. 大野秀敏「浮き出る縁石」 東京大学工学部建築計画室・建築学科岸田研究室編『SD別冊』28 大学の空間 : ヨーロッパとアメリカの大学23例と東京大学本郷キャンパス再開発 鹿島出版会1996 2012
8. 大野秀敏「縮小社会における危機管理と都市の復興」『ユニバーサルデザイン32 健康都市デザイン』株式会社ユーディーシー／特定非営利活動法人 健康都市活動支援機構pp.10-13 2011.12.
9. 大野秀敏「縮小する都市、問われる豊かさ」『都心に住む』リクルート pp.18-19 2011.04
10. 大野秀敏「地方都市の魅力を実感できるまちづくり」梶本久夫『ユニバーサルデザイン　健康都市　輝く都市から健康都市へ』株式会社ユーディーシーpp.76-79 2010.06
11. 大野秀敏「気配を伝える建築」『UP 35(10)』東京大学出版会 pp.26-32 2010,10
12. 大野 秀敏 , 福川 裕一 , 藻谷 浩介(鼎談) , 伊藤 俊介 , 饗庭 伸(司会)「郊外の仕切り方 : 捨てずに縮小するための方法論を考える」『建築雑誌』125(1603)　日本建築学会 pp.26-33 2010.04
13. 大野秀敏, 伊藤友隆, 天野裕「２１世紀の地方都市の空間像の研究」財団法人住宅総合研究財団『住宅総合研究財団研究論文集』No.36丸善 2010.03 pp.45-58
14. 大野秀敏 「螺旋運動するアカデミア」 “Spiraling Academia -----Memorandum for the Design of the New IPMU Research Building”『IPMU NEWS』No.8 Special Issue: Inauguration of the IPMU Research Building 東京大学数物宇宙連携研究機構 pp. 30-35, p4-9 2010.02
15. 大野秀敏「小規模再開発と裏路地が都市の未来を築く」『近代建築』vol.64 近代建築社pp.28-29 2010,01
16. 大野秀敏「PFI、グローバルエコノミー、公共建築」『新建築』2009.09
17. 大野秀敏「東京大学 柏総合研究棟（環境学研究棟）」『ソトコト』No.122 木楽舎 p.53 2009.8
18. 大野秀敏「高島屋東京店の建築的価値について」『高島屋東京店建造物歴史調査』株式会社高島屋 2009.01
19. 大野秀敏「槇文彦」日本建築学会編『建築論辞典』彰国社pp214-215 2008.09
20. Ohno Hidetoshi「Creating of Landmark with Shrinking Approach／減法思考的地標創造」忠泰建築文化芸術基金会 金石建築師 Foundation for Arts & Architecture, KIng Shih Architects p90, pp.92-101 2008.09
21. 大野秀敏「「縮小のデザイン学」のススメ」『建築雑誌 123(1580)』日本建築学会pp.28-29 2008.09
22. 大野秀敏「端っこを飾る」『INAX REPORT』138 2008.04
23. 大野秀敏「真の敵は何か？」『造景』建築資料研究社 2007.11.1
24. 隈研吾、大野秀敏(対談)「リアリティとしての集合住宅」隈研吾『隈研吾：レクチャー／ダイアローグ』 INAX出版 pp.231-254 2007.09
25. 大野秀敏、鵜飼哲矢、日高仁、山崎由美子、大竹慎、田中義之、井上慎也、田口佳樹、松宮綾子、和田夏子、秋山浩之、大島耕平 「２０５０年の東京圏の都市像----縮小する都市はどうあるべきか」『住宅総合研究財団研究論文集』No.33財団法人住宅総合研究財団pp.135-146 2007.03
26. 大野秀敏　「縮小時代の都市ビジョン」『毎日新聞』夕刊2007年3月２０日（47122号）毎日新聞社, 2007
27. 大野秀敏「fibercity/東京2050--縮小をデザインする」, 『新都市 61(8) 』都市計画協会 2007 pp.68-72
28. 大野秀敏・フィッリプ・オズワルト（対談）「shrinking cities x fibercites @ Akihabara　縮小する都市に未来はあるか？」, 『１０＋１（テンプラスワン）』第４６号, LIXIL出版, pp. 161-170, 2007
29. 大野秀敏・六鹿正治（対談）「人口減少時代の都市デザイン---ファイバーシティ---」, 『LIVE ENERGY』 vol. 83, 東京ガス株式会社・都市エネルギー事業部, 2007, pp12-15
30. 大野秀敏「塗り重ねられる都市風景」『UP12』東京大学出版会 表二 2006.12
31. 大野秀敏「サボワ邸」『UP11』東京大学出版会 表二 2006.11
32. 大野秀敏、小泉雅生「日本のすまいの境界----状況と可能性」『季刊すまいろん 2006年秋号』財団法人住宅総合研究財団 2006.10 pp.6-27
33. 大野秀敏「都市に郊外を」『UP10』東京大学出版会 表二 2006.10
34. 大野秀敏「衛星都市」『UP９』東京大学出版会 表二 2006.09
35. 大野秀敏「乾・明・反射」『UP８』東京大学出版会 表二 2006.08
36. 大野秀敏「７０人の「ザ・藤森照信」」１８『HOME No.7 特別編集 ザ・藤森照信』エクスナレッジp.104 2006.08.10
37. 東京大学大野研究室　「FIBER CITY 東京２０５０」 『新建築』第81巻7号2006年６月号新建築社 pp.44-64 2006
38. 大野秀敏「木を見ればわかる」『UP７』東京大学出版会 表二2006.07
39. 大野秀敏「老舗と市場」『UP６』東京大学出版会 表二 2006.06
40. 大野秀敏「異種が融合する」『UP５』東京大学出版会 表二 2006.05
41. 大野秀敏「老舗と市場」『UP４』東京大学出版会 表二 2006.04
42. 大野秀敏「異種が併存する」『UP３』東京大学出版会 表二 2006.03
43. 大野秀敏「庭で囲む」『UP２』東京大学出版会 表二 2006.02
44. 大野秀敏「コミュニケーション能力開発型のデザイン教育」『建築雑誌』121(1542) 日本建築学p.38 2006.02
45. 大野秀敏「薄い面を重ねる」『UP1』東京大学出版会　2006.01表二
46. 横山 禎徳, 大野 秀敏, 千葉 学（鼎談）「座談会:経営者としての建築家に知ってほしいこと--JIAプロフェッショナルシリーズ」『新建築』80(15) 新建築社 pp.227-229 2005.12
47. 大野秀敏「ランドスケープ・デザインと環境デザインの未来」『建築雑誌 120(1536)』日本建築学会pp.34-35 2005.08
48. 大野秀敏「これからの建築は「皮」が主役になる」ユーディ・シー編 『Metal Point Glazing Wall System』立山アルミニウム株式会社 pp3-5. 2005.05
49. 大野秀敏, 北河原温, 古谷真誠章, 芦原太郎「アーキテクト連続シンポジウム」 『建築家１』 JIA, pp.16-19 2004.10
50. 大野秀敏「縮小社会における都市と交通--滑らかなモビリティ実現のために」『運輸と経済』64(10) 財団法人　運輸調査局pp.17-24 2004.10
51. 大野秀敏「現代の「庭」」『都市緑化技術 (55)』pp.17-20 2004
52. 大野秀敏　「線分都市」 『建築雑誌』 2002年11月号（VOL.117 NO.1495）日本建築学会 pp.24-25 2002
53. Ohno Hidetoshi, “Un Mundo Suave (Historical Significance, FAO’s Yokohama Terminal)”, Pasajes, arquitectura y critica (40), Librería Reina Mercedes, 2002.8, pp. 29-31
54. 大野秀敏「線分都市」『建築雑誌』NO.1495 日本建築学会2002.11 pp.24-25
55. 大野秀敏「激動の時代の設計教育」日本建築学会建築計画委員会・都市計画委員会・農村計画委員会『これらの計画系教育はどうあるべきか—計画系教育の変革のビジョン-- 』2002.08 p.26
56. 大野秀敏「都市風景の負の遺産」『新都市第』５６巻８号特集都市の再生 財団法人都市計画協会 pp.40-46 2002.07
57. 大野秀敏「新らたな職業倫理を構築せよ」『建築士』2002.02
58. 大野秀敏, 隈 研吾「対談 公共性と集合住宅」『Ten plus one』(26) 2002 pp. 54-65
59. 大野秀敏「PFIは建築・都市を変えるか「壁」の崩壊以降の公共建築の溶解」『新建築』新建築社2002.03
60. 大野秀敏「２１世紀の都市と建築について考えるために」日本建築業協会 2001.11
61. Ohno Hidetoshi, Pedro Pabro Arroyo (tr.), “JAPON COMO SISTEMA COMPREJO”, Pasajes, arquitectura y critica (40), Librería Reina Mercedes, 2002.8, pp. 29-31
62. 大野秀敏, 蓑原敬, 小嶋一浩（鼎談）「まちなみへの取り組み」『家とまちなみ』第２０巻２号 住宅生産振興財団 2001.09 pp.11-19
63. 大野秀敏, 坂東真理子（対談）「男女共同参画と都市デザイン」梶本久夫『ユニバーサルデザイン』ジィー・バイ・ケイ pp. 2-3 2001.08
64. 大野秀敏「日本の生活の風景／現状と未来」 “The Landscape of Daily Life in Japan: Present and Future”
大野秀敏寿久（対談）「経済至上主義が生み出した風景」 "Japanese Landscape Today: A Dialogue with Toshihisa Nagasaka and Ohno Hidetoshi" 吉良森子, 寺田真理子編『Japan. Towarwads Total Scape』オランダ建築博物館（NAI）pp156-160 2000.10
65. 大野秀敏「建築家にも都市計画家にもできないこと」『JUDI NEWS 056 特集　建築（家）と都市環境デザイン』都市環境デザイン会議 pp. 7-8 2000.09
66. 大野秀敏「大手町・丸の内・有楽町地区の再開発の成功とは何か」『造景別冊2000年7月号』2000.07
67. Ohno Hidetoshi, “Fumihiko Maki en het ‘moeilijke geheel’“, de Architect, Sdu Uitgevers, pp. 84-85, 2000.04
68. 大野秀敏「審査評　第３３回建築文化懸賞論文　課題　都市のヴィジョン」『建築文化』55 (640)　彰国社 2000.02 pp.124-128
大野秀敏豊雄（対談）「都市のヴィジョン」上掲所 pp. 13-20 pp112-113
69. Ohno Hidetoshi, “Auditorium van de universiteit van Kanagawa door Fumihiko Maki Een uitnodiging tot communicatie” , de Architect , Sdu Uitgevers, pp. 18-21, 1999.09
70. 大野秀敏「私の選ぶ２０世紀の建築　マルセーユのユニテダビタシオン」『建築家 jia ニュース』日本建築家協会 p7 1999.09
71.
72. 大野秀敏「「滑らかな国」の自転車と建築--オランダのユニヴァーサルデザイン覚え書き--」『ユニヴァーサルデザイン03』ジィー・バイ・ケーPP54-57 1999.04
73. 大野秀敏, 萩原 貢「北九州市 旧門司税関」『RE Building Maintenance & Management 建築/保全 No, 118』(財)建築保全センター pp.28-36 1999.03
74. 大野秀敏他「建築教育の来し方、行く末」『建築雑誌』114(1441) 1999.07 p.78
75. 大野秀敏「籠とメジロ------香港とオランダの都市風景の示唆するもの」『国際交流』82 特集 風景がひらく思想 国際交流基金 pp.40-46 1999.01
76. 大野秀敏「講義ノートから」『建築雑誌』113(1431) 日本建築学会pp.26-27 1998.12
77. 大野秀敏「現代都市における景観美について」『都市計画』213 特集 景観・デザインの展望 日本都市計画学会1998.06 pp.5-8
78. 大野秀敏「作品選集の活性化私案」『建築雑誌』113(1419(作品選集1998)) 日本建築学会1998.03 p.21
79. 大野秀敏「表層の時代の都市と建築」『The Japan Architect』28（建築年鑑1997）新建築社 pp. 4-10 1998.01
80. 大野秀敏「村野藤吾の高島屋東京支店---都市の建築は全て増築である」日本建築学会1997.09
81. 大野秀敏「みなで議論をし、生活を生かす案を練り上げる」 『AERA Mook』建築学がわかる 朝日新聞社p.102 1997.09
82. Ohno Hidetoshi, “Sportcompex van Fumihiko Maki in Tokyo--Specifikeke composite adequaat antwoord op culturele comlexiteit” , de Architect dossier 3, Sdu Uitgevers, pp. 42-47, 1997.09
83. 大野秀敏「槇文彦における「部屋性」の獲得」『新建築』1997年7月号新建築社 pp.114-117 1997.07
84. 大野秀敏［建築と建築技術についてのアンケート回答］『建築技術』No.562 建築技術1997.01
85. 大野秀敏「同潤会清砂通アパート」日本建築家協会『JIAミニレター』1996.06
86. 大野秀敏 加藤勉、高橋てい一他「ステンレス構造の魅力を語る」『鉄構技術』８(81) 鋼構造出版1995.08 pp.15-27
87. 大野秀敏「XXXXが生み出す上質な味わい　郡山市立美術館印象記」『SD』(307) 鹿島出版会 p.55 1995.07
88. 大野秀敏「現代日本の建築家」『JIAプロフェッショナルスクール』1995.05
89. 大野秀敏「湿った場所」『JIA NEWS』日本建築家協会p.10 1995.02
90. 大野秀敏「崇高なる廃墟-----シェル・エ・バングラナガール計画（ルイ・カーン）」矢萩喜従郎『Figurative Horizon/Louis Kahn』AdeS PUBLISHING INC. 1994大野秀敏「崇高なる廃墟-----シェル・エ・バングラナガール計画（ルイ・カーン）」矢萩喜従郎『Figurative Horizon/Louis Kahn』AdeS PUBLISHING INC. 1994
91. 大野秀敏, 武 基雄, 清家 清, 中川 武「戦前の設計教育から戦後の活躍へ」『建築雑誌』109(1362) 日本建築学会 1994.09 pp.12-17
92. 大野秀敏, 小林克弘, 三宅理一（鼎談）「プロポーザル金沢1994」, 『建築文化』573 1994年7月 彰国社 1994.07 pp.119-126
93. 大野秀敏, 芦原太郎, 岸和郎（鼎談）「21世紀の建築手法とは」, 『新建築』1994年１月 新建築社 1994.01 pp.213-216
94. 大野秀敏「近代の楽園」『室内』11月号（通巻575号）工作社p.137 1993.11
95. 大野秀敏 「集合住宅は文化の器となるか」『すまいろん』第２８号 財団法人住宅総合研究財団1993.10 pp.15-19
96. 大野秀敏「都市景観と服装と公共性」建築デザイン会議実行委員会『建築デザイン会議報告書』 pp.8-9 1993.09
97. 大野秀敏「学会賞と都市空間」『建築雑誌』108(1337) 日本建築学会pp.24-25 1993.01.20
98. Ohno Hidetoshi, “The Shape and Heart of Tokyo” in Dada Sanz y Alvaro Varela, “Where the Streets Have No Name”, ARQUITECTURA 294 , 1992.12
99. 大野秀敏「湿・暗・吸収」矢萩喜従郎『Singe de B/7』ニュープリンス観光バス株式会社 1992.12
100. 大野秀敏, 伊藤豊雄, 伊藤俊治, 佐々木葉二「対談：不可視なものをデザインする--現在のランドスケープデザインをめぐって--」 建築デザイン会議実行委員会:大野秀敏、古谷誠章、小林克弘他『TOWARD LANDSCAPE』 デルファイ研究所 1992.10 pp. 33-47
101. 大野秀敏「湿ったランドスケープ------東京の都市風景」上掲書 pp.56-57
102. 大野秀敏「テーマパークの時代」 第六回建築デザイン会議資料『変貌する公共性』建築デザイン会議実行委員会 1992.11
103. 大野秀敏「大都市の新たなイメージを求めて」『GOOD SCENE09 都市と文化交流』東京電 pp.12-21 1992.09
104. 大野秀敏 「アーバンデザインの概念としての「柔らかい境界」--サマルカンド　ウル・ベグセンター国際設計競技案の概要--」『東京大学工学部総合試験所年報』第51巻東京大学工学部総合試験所 1992.06 pp.207-212
105. 大野秀敏, 大野研究室「香港超級都市」『SD330号特集』鹿島出版会 (全巻特集号、和英二カ国語) PP.5-84 1992.02
106. 大野秀敏「現代のマスカレード---飯田善彦の建築を見て」『建築文化』彰国社 1992.10
107. 大野秀敏「作品主義を超えて」 日本建築学会 『建築作品の評価とジャーナリズムのあり方』pp18-20 1993.09
108. 大野秀敏「視線の場としての都市」『アクツ1990>1991』志野陶石 pp.4-12 1990
（中国語視線交差場所的都市」『建築師』中国建築工業出版社　北京　1994.06
109. 大野秀敏「京都読解のための優れた手引き」『SD』鹿島出版会1992.01 p.151
110. 大野秀敏「アーバンデザインとしての集合住宅地計画」『マンスリー　ハウジングレポート』社団法人日本住宅協会 pp.1-2 1991.11
111. 大野秀敏「都市の時代」『建築雑誌』年報1990 日本建築学会1990.09 pp.4−５
112. 大野秀敏「「困難な全体」にむかって作業の記録」[槇文彦『未完の形象』書評] 1990.01
113. 槇文彦、原広司、大野秀敏、門内輝行「座談：東京・都市と技術／東京大学大学院における設計教育をめぐって、２８のプロジェクト／1983-1988」『建築文化』彰国社 44巻517号p97-124 1989.11
114. 大野秀敏「加算都市・東京」『住宅金融月報』特集：大都市の魅力　住宅金融公庫pp. 10-17 1989.04
115. 大野秀敏 「〈線分〉概念による現代都市の空間構造の研究」 『東京大学工学部紀要』A-27 東京大学 PP.10-11 1989
116. 大野秀敏「槙文彦東京大学教授最終講義「都市と建築へ」」『建築文化』彰国社 1989
117. 大野秀敏 「周縁に力がある----都市・東京の歴史的空間構造-----」『建築文化』1985年8月 彰国社 pp.78-82, 1985.08
118. 「建築とテクノロジーに関するメモ」『at 08　建築見えざるテクノロジー』デルファイ研究所 p.96 1998.08
119. 大野秀敏　[無題] 『Architectural Design Conference 9 1996.4.26~27前沢ガーデンハウス』
120. 栗生 明, 大野 秀敏「摩天楼グラフィティ」『SD』鹿島出版会 pp. 42-47 1980.07
121. 大野秀敏「東京の商業地における表層領域のタイポロジー研究」『東京大学工学部総合試験所年報』第50巻東京大学pp.187-196 1978.09
122. 大野秀敏「オフィスビルの新しい局面」『季刊オフィスエイジ』00 イトーキニュー・オフィス研究所office age編集室 p.48 1987.10
123. 大野秀敏「陰と闇のデザイン」『VECTOR』吉田工業株式会社 pp.62-631987.10

### インタビュー記事・随筆等

1. 大野秀敏「二股建築家人生」『Bulletin』247n 日本建築家協会関東甲信越支部 p.10 2014.03
2. 大野秀敏（インタビュー）「「ストック」を「線」で生かせば「便利で安全な街」が作れる」『日経ビジネス アソシェ』日経BP pp.92-95 2014.02
3. 大野秀敏「荒海に漕ぎ出す建築家たちへ」『近代建築2013年6月号別冊 卒業制作2013』近代建築社 2013.06
4. 大野秀敏（インタビュー）「郊外含めた土地証券化し運用を--ネットワーク型公共サービスが有効」日刊建設工業新聞社p.10 2011.08.03
5. 大野秀敏「創造と選択」清水修編『ACADEMIC GROOVE Choice』東京大学p. 45 2010.08
6. 大野秀敏（インタビュー）「人口減少時代の都市ビジョンを考える」『国土交通』vol.01 国土交通省pp.10 2009,02-2010.1
7. 大野秀敏（インタビュー）「「縮小」する時代の都市戦略」『びるぢんぐ』２月号 社団法人日本ビルヂング協会連合 pp. 8-10 2009.01
8. 大野秀敏（インタビュー）「縮小する都市とファイバーシティ2050」『city life』no.90 pp.2-6 2008
9. 大野秀敏（インタビュー）「高さへの願望」『東京大学新聞』3485号　東京大学新聞社　2007.06
10. 大野秀敏「カラーハンター・ヤハギキジュウロウ」『INAX REPORT』164株式会社INAX p.17 2005.09
11. 大野秀敏（インタビュー記事）「縮小時代のおける都市ビジョンを探る」 『建築家』 第205号 日本建築家協会（JIA）pp. 2-6 2005.06
12. 大野秀敏「何故、我輩は電脳支援設計軟件を使わざるか」『建築雑誌』119(1518) 日本建築学会p.15 2004.04
13. 大野秀敏(インタビュー)「過剰な都市環境をいかに減らすか」『東京大学新聞』2200号 東京大学新聞社 p.3 2003.01
14. 大野秀敏「インフォームドコンセント」東京大学『淡青』2002.12
15. 大野秀敏（インタビュー）「豊かな個性の「魅力ある共存」」『産経新聞』産經新聞社 p. 7 2000.01
16. 大野秀敏「うなぎ」『中日新聞岐阜県版別刷 特集「岐阜の食」』中部日本新聞1998.05.20
17. 大野秀敏、伊奈輝三 「未来の範となる企業像をめざす企業理念」『コ-ポレイトデザイン』(30) pp.20-23 1996.03
18. 大野秀敏「「勿体ない」ということ」『建設通信新聞』.p.19 1994.10.13
19. 大野秀敏「１１年目から」[新人賞記念展覧会パネル] 1994.08
20. 大野秀敏「これまでの１０年これからの１０年」『建築デザイン会議』 1994
21. 大野秀敏「東大のキャンパス」『工学部ニュース』東京大学工学部1990.10
22. 大野秀敏「マルチ・プレーヤーとの協働」『建築文化』No.485 Vol.41彰国社 1987.03

### B. 出版物の編集

1. 新時代のための建築に関する百科事典の編纂（『建築大百科事典』朝倉書店2008.11）
2. 都市計画に代わる概念としての「まちづくり」の現在を示す百科事典の編纂（『まちづくりの百科事典』丸善株式会社2008.07）
3. 2000年以降大野研で取り組む縮小の時代の都市のための計画理論を、都市空間の再編成を線状の都市要素の操作で行う方法の提案とそれを提案したプロジェクトを雑誌の全巻特集号として責任編者した。『JA（The Japan Architect）』63 号ファイバーシティ東京2050 136頁 新建築社 2006
4. まちなみを形成する住宅を称揚するための視点を提供することをめざして、まちなみ住宅１００選選定（『まちなみ住宅のススメ』鹿島出版会 2006.01）
5. 建築設計の初学者向けの実践的で創造的な教科書シリーズの編纂（エスキスシリーズ　彰国社）
6. 現代都市デザインの課題を洗い出し、その解決の展望を示すシンポジウムの企画と成果の編纂（『現代都市デザインの課題と展望』東京大学工学部総合試験所1993.09）
7. 1992年の建築デザイン会議の企画（テーマ、講師など）とテーマに即した出版物の編纂（『TOWARD LANDSCAPE』 デルファイ研究所 1992.10）
8. 返還前の香港を大野研究室で調査記録し分析した成果を雑誌の特集号として責任編集した。「香港超級都市」『SD330号特集』鹿島出版会 (和英二カ国語) PP.5-84 1992.02

### C. 講演

#### 招待講演・講義（大学での講義を除く）

1. 大野秀敏「２１世紀に輝く都市～縮小の時代の街づくり」金沢日経懇話会　金沢 2016
2. 大野秀敏「〈小さい交通〉で変わるマチづくり」ネクストモビリティバザールin軽井沢 軽井沢　2016
3. 大野秀敏「ファイバーシティ・第四の交通・CMA」
日本建築学会大会地球環境部門PD 平塚 2015
4. 大野秀敏「流れと場所」
国際高等研究所研究プロジェクト「ネットワークの科学」奈良　2015
5. 大野秀敏「縮小の時代の住宅地の管理と運営」（基調講演）
法政大学都市法・現代総有研究会「まちづくり連続講座１「私たちはどのように21 世紀のまちをつくっていくべきか　～人口減少時代の到来。町がなくなる。安倍政権の「地方創生」の行方は～」東京 2015
6. 大野秀敏「これからの郊外住宅地—地域の管理・運営」（基調講演）町田市 2015
7. 大野秀敏「流れと場所」（東京大学最終講義）柏　2015
8. 大野秀敏「流れと場所」（横浜国立大学特別講義）横浜 2014
[記録] 北山恒・大野秀敏他『都市のアーキテクチャー』横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院Y-GSA, 横浜市, 2016
9. 大野秀敏「縮小の時代のための都市デザインのパラダイムシフト」
ERES公開フォーラム2014「2020年以降の東京と日本 〜「大都市vs.地方」の二項対立を超えて〜 」東京大学政策大学院　東京　2014. 11
10. Ohno Hidetoshi, “Urban Change in the Future – Fibercity for the Shrinking Cities.”
Lecture at FORMEDIL/ ANCE, Milan, 2014.10
11. Ohno Hidetoshi, “Urban Change in the Future – Fibercity for the Shrinking Cities.”
Lecture at FORMEDIL/ ANCE, Rome, 2014.10
12. 大野秀敏 「日本の都市環境の未来像—地方都市を中心に」（主題解説）
『シンポジウム　都市・建築分野における　これからの地球環境対策に向けて---建築学会の活動と展望--』日本建築学会地球環境委員会 東京 2014.09　[記録]　同名報告書　pp.25-27
13. 大野秀敏　パネルディスカッション司会『活力ある超高齢社会へのロードマップ2030/2060』東京大学AFS国際シンポジウム　東京 2014.03
14. Ohno Hidetoshi, “Designing the City for the 21st Century.”
Keynote lecture at the 18th Forum on Land Use and Planning hosted by Department of Urban Planning, National Chung Kung University, Tainan, 2014.
15. 大野秀敏「日本の地方都市のカーボンニュートラル化とコンパクトシティ」
『地域におけるカーボンニュートラル化と持続可能社会への道筋』日本建築学会地球環境委員会　［記録］2013年日本建築学会大会PD資料 pp.19-24　2013.08
16. 大野秀敏「夢の郊外から使い捨て郊外へ、そして再生」（セキスイハウス株式会社における講演）
東京 2013.06
17. 大野秀敏「縮小の時代における都市の形」（財務省ランチミーティング）
財務省 東京 2013.06
18. 大野秀敏「縮小の時代における都市の形」
『人口減少期の建築／建築家の役割ってなに？』バンカートスクール2013年5月期−7月期 横浜 2013.06
19. 大野秀敏「縮退する日本と幸福」
『HOUSE VISION SYMPOSIUM 2013』東京展トークセッション HOUSE VISION実行委員会 東京 2013.03
20. 大野秀敏「縮小都市のことづくり」（基調講演）
『CitySwitchフォーラム2012 in Izumo』出雲建築フォーラム 出雲 201２.11
21. 大野秀敏「震災後・前の社会・都市のデザインに関するシンポジウム—東北の再生と東京の再編」（第三部パネリスト）カルチャースタディーズ研究所 東京 2011.07
22. 大野秀敏「本当に便利な公共交通をめざして~スーパーバス構想~」
『アキバテクノクラブ・オープンセミナー：アキバ発まちづくりシリーズ』アキバテクノクラブ 東京 201２.11
23. 大野秀敏「ファイバーシティ—縮小する都市のための計画パラダイム--」[政策課題研究会] 内閣官房 東京 201２.02
24. 大野秀敏「縮小社会が描く都市モデル」TEAMROUNDABOUT
[記録]『JPN2.0 LIVE ROUNDABOUT JOURNAL』vol.14 東京pp.2-15 2011.12
25. 大野秀敏「東京の未来について」
『HOUSE VISION SYMPOSIUM 2011 TOKYO』HOUSE VISION実行委員会 東京 2011.10
26. 大野秀敏「都市の未来戦略」（基調講演）
「まちなみを再生する」（パネルディスカッション司会）
27. 第23回住生活月間協賛・まちなみシンポジウム in 東京」 住宅精算振興財団　日本経済新聞社［新聞報道］　日本経済新聞社, 東京 [報道] 日本経済新聞（夕刊）, 2011.10
28. 大野秀敏「ファイバーシティ—・シュリンキングシティ—」
『サステイナブルシティ（２）2050年の都市のビジョン』2050EARTH CATALOGUE展実行委員会 東京 201２.09
29. 大野秀敏 「縮小期の都市のグレードアップ」
第34回行財政研修会東京セミナー「こらからのまちづくり---地域再生の処方箋を求めて---」社団法人地方行財政調査会 金沢 2011.08
30. 大野秀敏「Factor 4 City Design Workshop 持続可能で災害に強いメガシティのあり方」（シンポジウム・コメンテーター）『UIA2011東京大会シンポジウム』2050EARTH CATALOGUE展実行委員会 東京 201２.09
31. 大野秀敏「成長の時代の建築、縮小の時代の建築」（基調講演）
『第2回アルミ用途開発講演会—建築の今後--』高岡アルミニウム懇話会 2011.11
32. 大野秀敏「大都市の「不都合な真実」ファイバーシティーとは何か」
『家の外の都市の中の家Tokyo Metabolizing』東京オペラシティ2011.09
33. 大野秀敏「場所と流れ—共に居合わせる場へ---」
『2011年日本建築学会賞［作品］受賞記念講演会』日本建築学会 東京 大阪 2011.07
34. 大野秀敏 （コメンテーター）明治大学国際建築シンポジウム「グローバル時代の建築都市教育はどうあるべきか？」東京 2010
35. 大野秀敏「「縮小」をどう考えるか？」（パネリスト）
『シュリンキング／コンパクトシティ／低成長時代の建築』建築文化週間第一夜 日本建築学会 東京 2010.10
36. 大野秀敏『全国まちづくり会議2010 in 熊本』全国まちづくり会議2010 in熊本実行委員会 熊本 2010.10
37. 大野秀敏「生き残る町には良い交通がある」（基調講演）
『CitySwitchフォーラム2010出雲』出雲建築フォーラム 出雲 2010.08
38. 大野秀敏「２０５０年の都市」（基調講演）
『未来の空間情報科学』東京大学空間情報科学研究センター 横浜 2010.09
39. Hidetosh Ohno, “Fibercity 2050 – Designing for Shrinkage.”
Lecture at Hong Kong-Shenzhen Bi-City Biennale of Urbanism/Architecture, Hong Kong, 2010.
40. 大野秀敏 「縮小期の都市のグレードアップ」
第34回行財政研修会東京セミナー「こらからのまちづくり---地域再生の処方箋を求めて---」社団法人地方行財政調査会 東京 2010 [講演録] 「縮小期の都市のグレードアップ」社団法人地方行財政調査会pp27-64 2010
41. Ohno Hidetoshi, “fibercity for Tokyo and Nagaoka” and “Works.”
Lecture at the University of Auckland, School of Architecture and Planning, Auckland,NZ, 2010
42. 大野秀敏「もっと魅力的な長岡にむけての挑戦　環境都市長岡の実現に向けて」（基調講演）
「地球温暖化対策シンポジウム」長岡 2010.07
43. 大野秀敏（主題解説）
低炭素社会特別調査委員会研究協議会 [記録]『低炭素社会の理想都市実現に向けた研究』日本建築学会 pp.23-29 2010.09
44. 大野秀敏「様々なコンパクトシティ／地方都市、山間集落、大都市周縁都市」（主題解説）
[資料] 2010年度日本建築学会大会（北陸）社会ニーズ対応部門PD資料『低炭素社会の理想都市実現に向けた研究』日本建築学会低炭素社会特別調査委員会 pp23-29 2010.09
45. 大野秀敏 「21世紀型の環境デザイナーの養成をめざした新たな学際的スタジオ教育」日本建築学会建築教育委員会第10会建築教育シンポジウム『マスター・アーキテクトに聞く：クリエイティビティを醸成する建築教育』
[記録]『日本建築学会建築教育委員会論文報告集』No.10日本建築学会 pp.67-68 2010.01
46. 大野秀敏「２１世紀の都市ビジョン」（講演とパネリスト）
第２９回住総研シンポジウム「縮小都市における居住」 財団法人住宅総合研究財団, 東京, 2009.07 [記録] 同名表題 『すまいろん』別冊　pp.23-28　2009
47. 大野秀敏「縮小する大都市の未来像／ファイバーシティ2050」（基調講演）
平成２０年度土地月間講演会『新しい都市農地の利用活用を考える』財団法人都市農地活用支援センター／定期借地権推進協議会東京, 2009
[記録] 大野秀敏「縮小する大都市の未来像／ファイバーシティ2050」『都市農地とまちづくり』第59号　pp.2-6財団法人都市農地活用支援センター 2009
48. Ohno Hidetoshi, “TOKYO 2050 FIBERCITY DESINGING FOR SHRINKAGE”
Lecture at Ècole nationale supérieure d’architecture Paris-Malaquqis, Paris, 2009.10
49. Ohno Hidetoshi, “TOKYO 2050 FIBERCITY DESINGING FOR SHRINKAGE”
Lecture at Ècole nationale supérieure d’architecture Paris-Malaquqis, Paris, 2009.10
50. 大野秀敏「地方都市の低炭素都市に向けた戦略」（基調講演）
『低炭素都市の実現に向けた都市戦略』長岡市 長岡市, 2009.06
51. ドミニク・ペロー, 大野秀敏（聞き手）「ドミニク・ペローと大野秀敏の対話　２１世紀における建築と都市計画：自然と環境問題」
東京日仏会館, 東京, 2009.02
[記録]　「観流」建築家対談　朝日新聞　朝日新聞社　2009.02.28
52. 大野秀敏「ファイバーシティ／東京2050」
連続セミナー「建築論の現在」第９回『「環境・時間・建築」をめぐって』日本建築学会建築歴史・意匠委員会、建築論・建築意匠小委員会, 東京, 2008.05
53. 大野秀敏「ファイバーシティの提案」（基調講演）
2007年度日本建築学会連続セミナー全７回「縮退・成熟する都市の建築を考える」日本建築学会能力開発支援事業委員会, 東京, 2008.05
54. 大野秀敏「縮小の時代の都市デザイン」（基調講演）
日本建築学会関東支部60周年記念講演会　次世代の表現と可能性　東京 2007.11
[記録] 『日本建築学会関東支部60周年記念講演会記録集』日本建築学会 2007.11
55. 大野秀敏「縮小する都市の未来像」
武蔵工業大学環境情報学部平成１９年度市民講座　東京 2007.1０
[記録] 『都市環境情報フォーラム9 住まいと健康』武蔵工業大学 2007.10
56. 大野秀敏「2050年の都市イメージ」（基調講演）
JIA建築家大会２００７『環境の世紀と建築家　−2050年　再生にむけて−』2007.10
57. 大野秀敏「TOKYO 2050 fibercity―縮小する都市のための都市デザイン戦略―」（主題解説）
ユビキタス建築都市特別研究委員会, 日本建築学会大会（九州）特別研究部門（ユビキタス）PD『２１世紀の電脳都市論』, 福岡, 2007
58. 大野秀敏・吉見俊哉,（対談）「吉見俊哉×大野秀敏：縮小社会の都市像を語る」
アキバテクノクラブ第5回『ATCコミュニケーションセミナー』 株式会社クロスフィールドマネジメント 東京 2007
59. Ohno Hidetoshi, “Fibercity: Designing for Shrinkage.”
Lecture at The University of Sydney, Sydney, AU, 2007.
60. Ohno Hidetoshi, “Fibercity: Designing for Shrinkage.”
Lecture at Royal Melbourne Institute of Technology University, Melbourne, AU, 2007.
61. 大野秀敏「人口減少時代のまちづくり戦略」（基調講演）
NPO法人日本都市計画家協会第6回通常総会特別講演, NPO法人日本都市計画家協会, 東京, 2007.06
62. 大野秀敏（実践例報告）「岐阜県警本部棟（コンペ審査例），東京大学新領域創成科学研究科環境学棟（PFI事例）」（主題解説）
『まちづくり支援建築会議シンポジウム 公共プロジェクトにおける自治体の取り組みと専門家の支援』 日本建築学会まちづくり支援建築会議 2007.04
63. Ohno Hidetoshi, “Fibercity: Designing for Shrinkage.”
Lecture at Sint-Lucas Higher Institute of Architecture, Gent, BE, 2007.
64. Ohno Hidetoshi, “Fibercity Tokyo.”
Lecture at IBA Urban Redevelopment 2010 Conference hosted by IBA Büro, Dessau, DE, 2006.04
65. 大野秀敏「fibercity/東京2050　～縮小をデザインする～」（講義）
国土交通省内部の都市・地域整備局勉強会「人口減少等に対応した新たな都市計画制度の展望」に関する勉強会,　東京, 2007
66. 丹羽由佳里, 大野秀敏「建築設計課題の分析−東京大学建築学科における設計教育の歴史的考察−」（主題解説）
日本建築学会建築教育委員会 2006.01
67. 大野秀敏「縮小の時代をデザインする」（基調講演）
『東北公益文化大学大学院開学記念シンポジウム２　市民に開かれたタウンキャンパスを考える』 東北公益文化大学大学2005.10
68. 大野秀敏「縮小時代の都市風景」（基調講演）
日本建築家協会「建築家大会２００５東海：素の力----川が育んだ暮らしと文化」岐阜 2005.09
69. 大野秀敏「東大新領域創成科学研究科学研究科環境学系での横断的設計教育プログラムについて−東京大学での環境設計教育の取り組み・その２−」（主題解説）日本建築学会 地球環境委員会
[記録] 2005年日本建築学会大会地球環境部門PD資料『地球環境時代の建築設計教育　その２』日本建築学会 pp.26-30 2005.09
70. 大野秀敏「東京大学での環境設計教育の取り組み」（主題解説）
日本建築学会地球環境委員会 『第６回建築教育シンポジウム−“実務”と“国際基準”を視野に入れた建築教育(再)構築への展望−』 [記録]pp. 87-92 2004.08
71. 大野秀敏「環境と人口減少の時代のモビリティ—ハイ・モビリティ、コンパクト、シームレス--」（基調講演）
[会議名不明] 日本デザイン機構, 東京, 2003
72. Ohno Hidetoshi, “Intensive and Mixed-Use Projects in Tokyo.”
Lecture at “Smart Management of Inside and Outside Urban Growth,” symposium hosted by The Planning Department of the University of Amsterdam, Amsterdam, NL, 2003.
73. 大野秀敏「変革時代の空間論／縮小社会の都市計画」（講義）東京大学先端まちづくり学校　第三期 東京 2002
74. 大野秀敏（パネリスト）『建築論の現在　第一回建築デザイン論の展開---建築・都市・環境を巡って--』 東京 2002.02
75. Ohno Hidetoshi, “Architecture in the Global Age.”
Lecture at The University of Hong Kong, Hong Kong, 2002.02.
76. 大野秀敏 「東大の設計教育の改革」（主題解説）
[資料]　2001年度日本建築学会大会（関東）研究懇談会資料『設計教育における新しい試みとその成果をめぐって』　日本建築学会2001.09
77. 大野秀敏「２１世紀の都市の再編成のための戦略」（主題解説）
日本建築学会　[記録]『日本建築学会大会（関東）研究協議会資料寄稿論文』2001.09
78. 大野秀敏「２１世紀の都市の再編成のための戦略」（主題解説）
日本建築学会大会（関東）研究協議会 日本建築学会 2001
79. Ohno Hidetoshi, “Strategy for Reorganizing Cities in the Twenty-First Century”
Lecture at SINT-LUCAS, Gent, 2001.01.
80. 大野秀敏「都市戦略と建築」名古屋大学工学部建築学科での講義 2000.11
81. Ohno Hidetoshi, “The Landscape of Daily Life in Japan: Present and Future”, in the symposium Channelling X-stremas, as a part of Towards Totalscape organized by NAI, Rotterdam, 2000.10
82. 似田貝香門，大矢禎一，大野秀敏（鼎談）「知の冒険の空間論」『第三回柏キャンパスシンポジウム』東京大学大学院新領域創成科学研究科 2000.07
83. 大野秀敏（司会）「大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり懇談会シンポジウム」大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会事務局 1999.11
[記録] 『Tokyo Central City』35 大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会 2000.01
84. 大野秀敏, 城戸崎和佐（パネリスト）「プロフェッサー・アーキテクトと語る設計教育とデジタル環境」第22回情報・システム・利用・技術シンポジウム　日本建築学会情報システム技術委員会1999.12
85. 大野秀敏, 小澤一郎他, 伊藤滋（司会），「地下から考える東京駅広場の未来」 都市地下空間活用研究会 1999.11
86. 大野秀敏「建築評価のフレームワーク」（主題解説）
1997年度日本建築学会（大会）建築計画部門研究協議会『建築の新たな評価軸を求めて---4つの集合住宅を例として---』pp.4-9 1997
87. 蓑原敬, 大野秀敏他「シンポジウム 同時代風景′92」『SD』 (336) 鹿島出版会1992.09 pp.46-50
88. 大野秀敏「永續的日本都市設計（持続可能な都市のデザイン）」台北　1999.11
[記録]中国時報（新聞）11.07
蘇「現代都市的問題輿策略提案」『建築師』４月號 pp.154-164
『台北建築師公會　第１１?学術委員會演講活動稿彙編』台北建築師公會 pp.138-165 1999.12
89. Ohno Hidetoshi, “Singular building.”
Lecture at “Technology in Singular Building Construction”, La Universidad SEK de Segovia, Segovia, 1999.07
90. 大野秀敏 「都市形態と環境」（講義）　世田谷市民大学後期講義『地球環境と都市生活』1998.12
91. 85. 大野秀敏「魅力ある都市づくり」（基調講演）
県都街づくりシンポジウム　岐阜県，岐阜市　岐阜市　1996.11
[記録]『県都街づくりシンポジウム』岐阜県総務部管財課
92. 86. 大野秀敏「居住環境を再構築するとき」（基調講演）
第30回土木計画学シンポジウム 土木学会計画学研究委員会1996.09
[記録]『新しい国づくり・街づくりをめざして』pp67-70
93. 87. 大野秀敏, 隈研吾（対談）「空間談義 13」『LIVE ENERGY』No.50 東京ガス 1995.11
94. 88. 大野秀敏（基調講演） 「快適で便利な居住環境のデザインの今日的課題」　日本機械学会交通・物流部門大会1995.11
95. 89. 大野秀敏「設計製図におけるアーバンデザイン的視点導入の試み」　[不明]1995.09
96. 90. 大野秀敏「近代の建築家像」（講義）
『第四回公開フォーラム　建築家を志す人へ』 新日本建築家協会　東京　1995.05
97. 91. 大野秀敏「《場》に対する《干渉》の試み—建築・都市の設計を通じて--」（講義）
『平成６年度技術職交流研修第１５回横浜建築セミナー』横浜市　横浜　1995.01
98. 92. 大野秀敏「新しい時代のための器を求めて」『建築セミナー’94』 新日本建築家協会新人賞記念講演 札幌 1994.07
99. 93. 大野秀敏「境界建築」新日本建築家協会新人賞記念講演 仙台 1994.05
[記録]『’94建築文化講演会集』新日本建築家協会, 野安製瓦株式会社1995.05
100. 94. 大野秀敏「都市景観と建築デザイン」『高校生のための工学セミナー』
［資料］「都市景観と建築デザイン」『高校生のための工学セミナー　２１世紀のテクノロジー』財団法人　総合研究奨励会1992.07 pp.14-18
101. 大野秀敏「何故景観か」建築技術教育普及センター 東京 1992.05
102. 大野秀敏［茨城県営住宅（石岡南台、つくば松代アパート）］『第３回建築作品フォーラム(90年度)』日本建築学会関東支部 1991.07
103. 大野秀敏「コミュニケーションと風景の建築—野外音楽堂などを例として--」 岐阜県『大野秀敏氏講演会』 岐阜市 1991.04
104. 大野秀敏, 黒川直樹, 加藤光也，佐野みどり（パネルディスカッション）「建築にとってのランドスケープ・ランドスケープにとっての建築」 日本建築学会関東支部　歴史意匠部会 1991.0１
105. 大野秀敏「境界からデザインする---境界形成建築試論」『第四期アーク都市塾』 東京 1990.07
106. 大野秀敏「光の文化」『ヤマギワ研究所全体研修会』 東京 1990.07

### 国際会議での講演（招待）

1. Ohno Hidetoshi, “Big Transportation and Small transportation” , at “Mobility and the City of the Future: Annual Meeting of “VSJF – German Association for Social Science, Research on Japan”, Duisburg, 2016
2. Ohno Hidetoshi, “In a Gardener’s Way.”
Keynote lecture at “Sustainable Society as Our Challenge,” The First International Conference of IASUR, Kashiwa, 2014.10
3. Ohno Hidetoshi, “Fibercity for the Shrinking Cities.”
Keynote Lecture at the Salon Suisse 2014 curtated by Hiromi Hosoya and Markus Schaefer with the 14th International Architecture Exhibition hosted by Venice Biennale, Venice, 2014.
4. Ohno Hidetoshi, “Mobility with Urban Expansion and Shrinking.”
Keynote lecture at “Power, Environment, Society: International Seminar on the Architecture of Accelerated Urbanization” hosted by Nanjing University, the University of Cambridge, School of Architecture and Urban Planning and Nanjing University of Architecture and Urban Planning Institute Co.ltd, Nanjing, 2014.
5. Ohno Hidetoshi, “Designing a Shrinking Society.”
Lecture at the Italy in Japan 2011 Program “Aging Society: From Scientific Technological Knowledge to New Market Opportunities,” Tokyo, 2011.09
6. Ohno Hidetoshi, “Fibercity Tokyo.”
Lecture at “Sustainable Cities Today: Inventing a New Urbanity for Tomorrow,” international symposium hosted by Ministere de L’Ecologie du Development durable, des Transports et Lodgement, Paris, 2011.
7. Hidetosh Ohno, “Fibercity as a Paradigm Shift of Urban Design.”
Keynote lecture at “The New Urban Question: Urbanism Beyond Neo-Liberalism”, 4th Conference of the International Forum on Urbanism hosted by Technical University Delft, Delft, NL, 2009.11
Proceedings; The New Urban Question: Urbanism Beyond Neo-Liberalism edited by Juregen Roseman, Lei Qu and Diego Sepulveda, 49-52. Delft: 2010.
8. Ohno Hidetoshi, “Fibercity: Designing for Shrinkage.”
Lecture at Great Asian Street Symposium: A Public Forum of Asian Urban Design, FUTURE | ASIAN | SPACE,” 5th GASS 2008 hosted by the Department of Architecture, National University of Singapore, Singapore, 2008.
Proceedings; GASS, 15-29. Singapore: 2008.
9. Ohno Hidetoshi, “Fibercity: Designing for Shrinkage.”
Lecture at “Eco-Urbanity Towards Well-Mannered Built Environment,” international symposium, Tokyo, 2007.09
10. Ohno Hidetoshi, “Creation of Landmark with Shrinking Approach.”
Lecture at “CITIES INSPIRING, ASIA,” symposium, Taipei, 2008.11
11. Ohno Hidetoshi, “Fibercity Tokyo 2050.”
Keynote lecture at the 2006 Biohousing Symposium hosted by Biohousing Research Institute, Chonnam University, Gwangju, KR, 2006.05
12. Ohno Hidetoshi, “Mobility is a Culture.”
Lecture at “Mobility and Metropolis,” 3rd International Contemporary Art Experts Forum – ARCO’05 hosted by ARCOmadrid, Madrid, ES, 2005.
13. Ohno Hidetoshi, “Towards the Fiber City.”
Lecture at “Common Grounds – Innovation in Architecture and Urban Planning in the Netherlands and Japan”, international symposium hosted by The University of Tokyo and The Dutch Embassy, Tokyo, 2004.
14. Ohno Hidetoshi, “The big cities in Japan: the model of the high mobility and the compact city”, Institut pour la ville en movement, International seminar Making the city with flows ---Managing places of interchange and architecture of mobility----, 2004.03
15. Ohno Hidetoshi “TWO CITY-CENTRE MODELS.”
At the international conference “Cities in Transition”,1998.11
Arie Graafland and Deborah Hauptmann, cities in transition, 010 Publisher, pp. 200-215 2001
16. Ohno Hidetoshi, “The Big Cities in Japan: the Model of the High Mobility and the Compact City.” Lecture at “Making the City with Flows – Managing Places of Interchange and Architecture of Mobility,” international seminar hosted by Institut pour la ville en mouvement, Paris, FR, 2004.
17. Ohno Hidetoshi, “From the Age of Addition to the Age of Subtraction – A Paradigm Shift in Architecture Caused by the Decrease of Population in the Asian-Pacific Region.”
Lecture at the Fifth International Symposium on Asia Pacific Architecture hosted by the University of Hawaii, Honolulu, HI, 2003
18. Ohno Hidetoshi, “Intensive and mixed-use projects in Tokyo”, the Planning Department of the University of Amsterdam, Smart management of inside and outside urban growth, 2003.05.
19. Ohno Hidetoshi, “From the Age of Addition to the Age of Subtraction ---A Paradigm Shift in Architecture Caused by the Decrease of Population in the Asian-Pacific Region –“ , University of Hawaii School of Architecture, 2003.4
20. Ohno Hidetoshi, “Strategy for Reorganizing Cities in the Twenty-First Century”, TNProbe　『Probe02 計画からマネジメントへ』, Tokyo, 2001.07
21. Ohno Hidetoshi, “Reorganization of the suburbia in Japan”,
At the International Symposium, Identidad, Contexto y Globalización. Nuevo Urbanismo Europeo. Higher Technical School of Architecture, University of the Basque Country, 2001.03
22. Ohno Hidetoshi, “Towards The Fiber City”, The University of Tokyo and The Dutch Embassy

### D. 展覧会

1. EASTERN PROMISES, Contemporary Architecture and Spatial Practices in East Asia （MAK – Museum of Applied Arts, Vienna, 2013. 5.6-6.10）に東京大学大野研究室で“Fibercity”を招待出展
（展覧会カタログ）EASTERN PROMISES, Contemporary Architecture and Spatial Practices in East Asia, MAK HATJE CANTZ, Vienna, pp.234-235
2. TRI-CIPROCAL the Cities the Time, the Place, the People, Bi-City Biennale of Urbanism/ Architecture (Hong Kong, 2012. 2.15-4.23) に“Fibercity/Tokyo versin 2.0.”を招待出展
（展覧会カタログ）Gene Kwang-Yu King, Anderson Lee (edited), Learning from TRI-CIPROCAL the Cities the Time, the Place, the People, ORO edition, pp.290-292
3. 地方都市の素晴らしさを実感できる魅力的な住環境の提案」を展示（長岡市2011.9.7-9.11）
同展は、東京大学大野研究室による長岡市の将来像を市民に提示するために、長岡市の協賛をえて企画した。展示物の作製から設営、関連のシンポジウムなどを主催した。（9.7-9.11, 2011）
4. UIA大会関連展示『2050 EARTH CATALOGUE 展 “サスティナブル・シティ -----2050年の都市のビジョン』（東京, 2011.9.23-10.3）に「ファイバーシティ・シュリンキングシティ」を招待出展
5. MINI ‘RAIDING PROJECT Crossover architecture 展（ビー・エム・ダブリュー・ジャパン株式会社, 東京, 9.23-10.3 2011）に東京大学大野研究室で「移動巡回型公共サービス」を招待出展
（展覧会カタログ）THE MINI INTERNATIONAL Vol.36 ビー・エム・ダブリュー・ジャパン株式会社, 2011
6. RYTAI-RYTAI EAST-EAST 3 LYTHUANIA-JAPAN ARCHITECTURE EVENT 2011（2011.06 ）にIPMU東京大学数物宇宙連携研究機構研究棟を招待出展
7. 東京2050//12の都市ヴィジョン展』（東京都東京文化発信プロジェクト室, 公益財団法人東京都歴史文化財団, 東京2050//12の都市ヴィジョン展実行委員会　東京9.24-10.2 2011）に「緑の網」を出展
同展は、国際建築家連名（UIA）東京大会の関連事業として企画し、首都圏の１２の大学研究室に呼びかけ東京の将来像を提案し、それらを東京都などの支援を受けて展示した。大野秀敏は展覧会実行委員会委員長を務め、企画から会場デザインまで全プロセスを指揮した。
8. Le Diagnostic Prospectif de L’aggloération Parisieene 展 (French Government, Paris, FR, 2009). L’AUC と Ohno Hidetoshi その他の共同体で、パリの将来像を描く委託研究の成果を招待出展
9. 『アーキニアリング・デザイン展2008 ---テクノロジーと建築デザインの融合・進化東京』（日本建築学会主催 2008）に「FIBERCITY / Tokyo 2050」を出展
（展覧会カタログ）斉藤公男『アーキニアリング・デザイン展2008 ---テクノロジーと建築デザインの融合・進化』日本建築学会, 2008, p.135
10. Refabricating City: A Reflection, Hong Kong-Shenzhen Bi-City Biennale of Urbanism/Architecture（Hong Kong, 2008.1.10-3）に “Fibercity: Designing for Shrinkage” を招待出展
（展覧会カタログ）
11. 『shrinking cities x fibercites @ Akihabara　縮小する都市に未来はあるか？』（SXF@A組織委員会主催, 東京, 1.28-2.18, 2007）に「ファイバーシティ東京2050」を展示した。
同展は、先進諸国の新たな商況ともいうべき縮小を見越した都市の将来像を、関心を共有するドイツの建築家フィリップ・オズワルト氏と共同で開催した。 展覧に合わせてシンポジウム, トーク・インを行った。企画から資金集め、運営、成果の出版まで長期かつ大規模な活動を行った（1.28-2.18, 2007.）
12. 『サステーナブル建築世界会議SB05』（国土交通省他, 東京2005XXXXXX）に東京大学大野研究室では、「ファイバーシティ東京2050」（ブース展示、ポスター展示）に応募、展示した。
13. 「永続的都市設計（持続可能な都市のデザイン）」として作品展と講演会を地元建築団体の支援でおこなった（台北1999.9.22.26-10.04）
14. 『リビングデザイン・ミュージアム展—戦後生まれの作家100人と住関連企業50社によるリビングデザインの現在--』（リビングデザインセンターOZONE 東京　1994.11） に「パティオス M8-2街区」を招待出展した。
15. 『ライティング・プロジェクト’93 LIGHTING DOEMSTIC』展（東京1993.9.28-10.9）に和紙を用いた照明器具を招待出展をした。［記録］「天然素材で優しいあかり」朝日新聞1993.09.28
『PROPOSAL KANAZAWA 1992』（1992）に「KANAZAWA VISION 1992; TRAVERSE 都市を横断する」を招待出展した。
[記録]『リトルトリガー』9 龍文社 pp.14-16 1993.09

### E. 設計競技審査委員・建築賞審査委員

1. 2013, 2014 ［建築賞審査］日本建築学会賞審査員
2. 2012 ［設計競技審査］富岡市新庁舎建設設計者選定審査会委員（委員長）　富岡市
3. 2010, 2011 ［建築賞審査］東海学生卒業設計コンクール審査員
大野秀敏「東海学生卒業設計コンクール2010　入選作品　総評、金賞評」『ARCHITECT 2010』日本建築家協会東海支部2009.03 pp.8-9
4. 2011 ［論文賞審査］「トウキョウ建築コレクション2011　　全国修士設計展」審査員
5. 2011 ［設計競技審査］TAIWAN TOWER International Competition　台中市
6. 2009 ［学生設計競技審査］大野秀敏、北山恒ほか「アーバン・フィジックスの構想」
記録：『日本建築学会設計競技優秀作品集　アーバン・フィジックスの構想』技報堂出版
7. 2009 ［設計競技委員会］甲府市新庁舎設計者選定委員会委員　甲府市
8. 2006 ［設計競技委員会］長岡市厚生会館地区整備設計コンペティション審査委員会委員（業務内容：新長岡市役所庁舎）長岡市
9. 2006 ［行政委員］柏北部中欧地区148街区土地分譲事業予定者選定審査委員会委員・柏北部中欧地区147街区入札参加資格審査委員会委員　柏市（業務内容：同街区アーバンデザイン審査）
10. 2003 ［建築賞審査］村野藤吾賞選考委員
11. 2001 ［建築賞審査］学生たちのつくったバードハウス展2001審査委員
12. 2001 ［設計競技審査］南飛騨国際健康保養地健康学習センター（仮称）　設計コンペ審査委員（委員長）岐阜県
13. 2000-2001 ［設計競技審査］新茅野市市民会館建設および周辺整備設計プロポーザル提出者選考委員および設計者選定委員会（委員長） 茅野市
14. 2000-2001 ［建築賞審査］建設業協会、建設業協会賞選考委員会委員 建設業協会（BCS）
15. 2000 ［建築賞審査］2000年度日本建築協会新人賞審査委員 日本建築家協会（JIA）
16. 1999-2000 ［設計競技審査］岐阜県警察本部庁舎設計候補者選定委員会（副委員長） 岐阜県
17. 1999-2000 ［建築賞審査］作品選集選考委員
大野秀敏他「作品選奨選考の所感」『建築雑誌』 114(1435(作品選集1999)) 日本建築学　　会1999.03 pp.26-29
18. 1999 ［設計競技審査］志木小学校等複合施設設計候補者選定委員会委員　志木市
19. 1998 ［設計競技審査］森林文化アカデミー（仮称）設計候補者選定委員会（副委員長）岐阜県
20. 1996 ［設計競技審査］第11回メンブレイン・デザイン・コンペ ‘96
21. 1994 ［設計競技審査］埼玉県、さいたまひろば（仮称）提案設計競技審査会 平成10年
22. 1994 ［設計競技審査］さいたまひろば（仮称）企画提案競技審査員
「審査に携わって」『さいたまひろば（仮称）企画提案競技記録』埼玉県住宅都市部新都心施設課
23. 1995-1996 ［学生設計競技審査］1995年度日本建築学会設計競技
「テンポラリー・ハウジング　1995年度日本建築学会設計競技優秀作品集」日本建築学会 1996.05
24. 1992 ［設計競技審査］岐阜県「女性の夢づくり・住まいづくり」設計競技審査委員　岐阜県